



Message 脳神経外科

Information

- にしびよう TOPICS
新病院の建設工事
- 院長エッセイ「四季雑感」
西宮総合医療センター(仮称)建築工事起工式を終えて
- キラリ!! 看護のスペシャリスト～Part9～
手術看護認定看護師
- 地域医療連携センターからのお知らせ
「県民公開講座(がんフォーラム)」、「生活習慣病セミナー」
- EBISU♥キッチン
～旬を美味しく食べよう編～キノコのバターソテー



あたらしい県西脳外科、 カテーテル手術を本格導入しました

Pick Up. 042



脳神経外科部長・脳卒中センター長 西田 武生

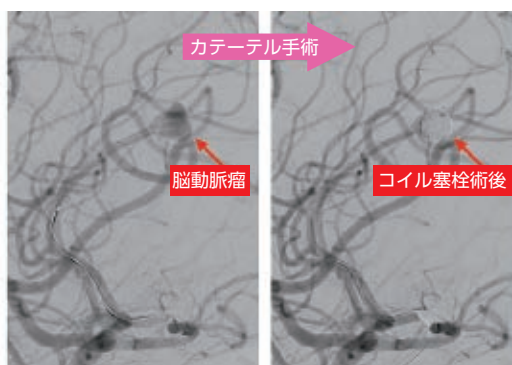
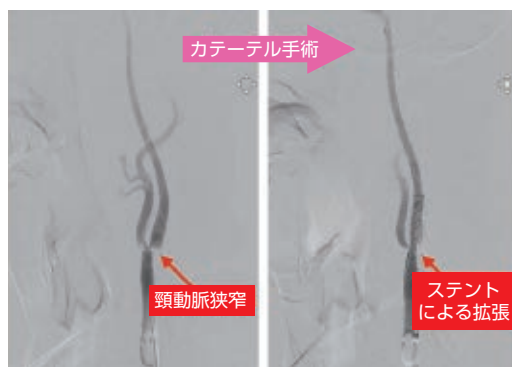
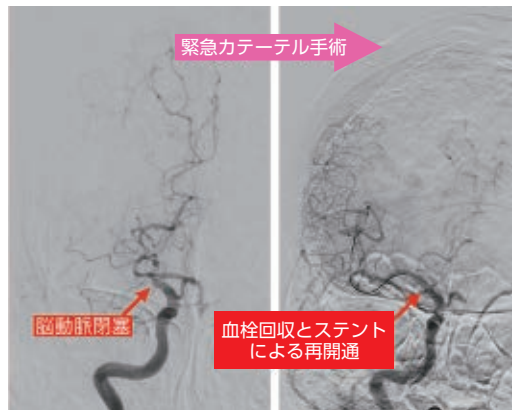
2023年1月に兵庫県立西宮病院の脳神経外科部長、脳卒中センター長に着任した西田武生と申します。私は脳神経外科手術の中でも脳血管障害に対する外科手術とカテーテル手術を専門にしており、特にカテーテル手術については脳神経血管内治療指導医としてこれまで多くの症例を執刀および指導してきました。県立西宮病院でもその経験を活かして脳神経外科にカテーテル手術を大幅に取り入れ、「低侵襲で安全な、最先端の医療」をモットーとして診療にあたっています。近年、カテーテルデバイスの発展とともに脳血管障害の多くが外科手術だけでなくカテーテル手術でも治療できるようになりましたので、どちらでも治療できる病気であれば私はできるだけカテーテル手術で治療しております。開頭などを伴う外科手術を受けることに抵抗のある方にも比較的受け入れてもらいやすいカテーテル手術ですので、脳動脈瘤や頸動脈狭窄でお悩みの患者さんは県立西宮病院の脳神経外科に相談に来ていただければと思っております。ぜひ、患者さんをご紹介しますようお願いいたします。

私たちが得意とする疾患分野

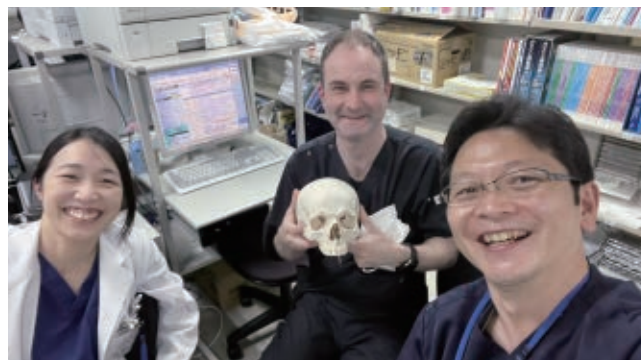
1. 脳卒中、脳血管障害(脳出血、脳梗塞、くも膜下出血、未破裂脳動脈瘤、頸動脈狭窄症、脳動静脈奇形、硬膜動静脈瘻、脊髄硬膜動静脈瘻、もやもや病など)
2. 脳腫瘍(髄膜腫などの良性脳腫瘍、神経膠腫、転移性脳腫瘍)
3. 頭部外傷
4. 水頭症
5. てんかん

私たちが得意とする治療

1. 脳動脈瘤に対するカテーテル手術(脳動脈瘤コイル塞栓術、フローダイバーター留置術)
2. 頸動脈狭窄症に対するカテーテル手術(頸動脈ステント留置術)
3. 超急性期脳梗塞に対するカテーテル手術(脳血栓回収術)
4. 脳動静脈奇形に対する複合手術(カテーテルによる栄養血管塞栓術と開頭摘出術)
5. 硬膜動静脈瘻に対するカテーテル手術(コイル、ONYX、NBCAなど用いた塞栓術)
6. もやもや病や内頸動脈閉塞症に対するバイパス手術
7. 髄膜腫など多血性脳腫瘍に対する複合手術(カテーテルによる栄養血管塞栓術と開頭摘出術)



スタッフ紹介(医師)



【左から 牛田裕子/モリス・シェイン・ジェソン/西田武生】

あたらしい片頭痛注射薬が 使えるようになりました

片頭痛の治療には従来、ロキソプロフェンなどの非ステロイド性抗炎症薬 (NSAIDs) と、片頭痛用鎮痛剤のトリプタン製剤が使用されてきましたが、重症な片頭痛患者さんの場合にはこれらを併用しても十分な効果が得られないこともありました。そこに新たに片頭痛予防薬として抗CGRP抗体注射薬が登場しました。効果も患者満足度も高い薬剤ですが薬価も高いので、目安として片頭痛発作が3ヵ月以上連続で月に4回以上起こり従来の鎮痛剤でコントロール不十分な場合に使用を提案するようにしています。対象患者さんがおられましたらご紹介いただきますようお願いいたします。



にしびょう TOPICS

新病院の建設工事

近年の建築資材高騰などの影響を受け当初の予定から遅れていましたが、院長の「四季雑感」にも書かれているように、7月3日に県知事や西宮市長、県・市議会議員、病院関係者が出席した安全祈願祭・起工式が開催され、西宮市立中央病院と統合して開設される新病院の建設工事がいよいよ始まりました。

阪急今津線やJR神戸線の車窓から、阪急「阪神国道駅」東側で大きな重機が作業する様子をご覧になれます。工事はまず、夏から秋にかけて山留め工事、杭打ち工事、掘削工事が行われ、その後、基礎工事、躯体工事と進みます。来年の夏頃には11階建の病院棟の骨格が姿を現す予定です。



日本有数の酒どころである西宮市は、宮水保全条例を制定し、酒造りに欠かせない「宮水」(地下水)を守っています。新病院の建設工事も、宮水の流れに影響を与えない工法の採用や酒造期間の工事制限など、十分配慮を行いながら進められています。

建設工事はこれから約2年半続きますが、進捗状況を本紙でもお知らせしていきますので、ご期待ください。



西宮総合医療センター(仮称) 建築工事起工式を終えて

兵 庫県立西宮病院と西宮市立中央病院が統合され新設される西宮総合医療センター(仮称)の安全祈願祭と建築工事起工式が、兵庫県知事、西宮市長らのご臨席のもと2023年7月3日に開催されました。知事と市長はそれぞれのご挨拶の中で統合新病院への大変熱い思いや大きな期待を語られました。新病院整備に携わる者として身の引き締まる思いで両氏のご挨拶を拝聴しました。今後の工事の安全を心より祈念します。



安全祈願祭・建築工事起工式(2023年7月3日)

さて、統合新病院の基本計画は2020年2月に作成されましたが、その後の新型コロナの流行を踏まえ感染症患者への対応機能の強化を盛り込んだ計画に一部改定されました。本院は現在、中等症の新型コロナ感染患者を中心に受け入れています。新病院では重症患者の受け入れも可能となり地域の中核病院としての役割を今以上に果たすことができると期待されます。新病院の開院は、2026年を予定していますが、基本計画を策定してからは6年後と言うこととなります。新型コロナ流行の前後で様々な医療環境が変化し、また、

患者の病院受診行動の変容も見られます。開院はまだ3年後ですので、今後も地域の医療環境はその質・量とも刻々と変化すると思われます。常にアンテナを張って医療環境に関する種々の情報を取得・分析しながら、新病院の機能整備や運営に関しては機敏かつ柔軟に対応していきたいと思えます。特に地域医療連携を重視し、都会における病院統合の成功モデルとして後世で評価されるような病院、すなわち、地域に溶け込み民間病院・診療所と一体となって地域医療の質と効率性の向上に資する病院の整備を目指したいと思っています。同時に、働き方改革関連法案の医師への適用開始を来年度に控えて、医師の労働環境のみならず教育・研究環境にも十分配慮した「患者が行きたくなくなるだけでなく医療従事者が働きたくなるデジタル技術を駆使したスマートホスピタル」を是非実現したいと思っています。引き続き皆様のご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

兵庫県立西宮病院長
野口 眞三郎



西宮総合医療センター(仮称)イメージ図

キラリ!! 看護のスペシャリスト ~Part 9~

手術を受けることが決まりましたら、入院までに守っていただきたいことがあります。

それは**禁煙**です。

喫煙(ニコチン)が健康に影響を及ぼすことはよく知られています。

なかでも喫煙が手術に及ぼす影響はとて大きく、(公社)日本麻酔科学会でも「手術前には、まず禁煙」と手術前の禁煙をすすめています。



手術看護認定看護師
正木潤

では、**禁煙をしないとどのような影響があるのでしょうか？**



喫煙が手術に及ぼす影響



非喫煙者に比べ

- ◎肺炎などの肺障害が起こりやすくなります
- ◎傷の治りが遅くなる可能性があります
- ◎傷や全身の感染症が起こりやすくなります
- ◎脳卒中や心筋梗塞が起こりやすくなります



手術が決まれば 即禁煙

- 手術の4週間以上前から禁煙しましょう。
- 4週間以内でも早く始めるほど有効です。
- 本数を減らしたり、電子タバコに変えても効果はありません。



ご家族も禁煙を

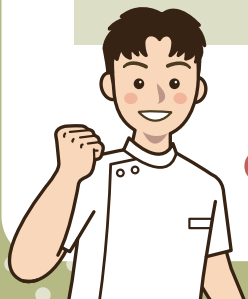
- 受動喫煙も喫煙と同様の影響を及ぼします。
- 手術を受ける方のため、ご家族も禁煙にご協力ください。



禁煙外来に ご相談を

- 禁煙に自信がないという方は禁煙外来にご相談ください。
- 曜日:毎週火曜日
時間:午後2時~
窓口:本館2階内科外来

早期の禁煙で早期の回復を目指しましょう!



地域医療連携センターからのお知らせ

「県民公開講座(がんフォーラム)」

病気になったとき、いろいろなことを考えてしまいますね。これからのこと、悪い事態を思い悩むこともあります。だからこそ、今できることを自分らしくやっていくためにはどうすればいいのかを、当院職員も患者さんのサポーターと一緒に考えます。

テーマ 人生の締めくくりは自分らしく～それまでにできること～

日時 2023年10月7日(土) 14:00～16:00(開場13:45)

会場 西宮市フレンテホール(西宮市池田町11-1フレンテ西宮5階)

講演内容(講師) ○アドバンス・ケア・プランニング(消化器外科医師)
～もしものとき、あなたは
どのような医療を望みますか?～
○誤解していませんか?緩和ケアのこと(がん看護専門看護師)
○どこに居ても自分らしく暮らすために、
こんなことができます!(医療ソーシャルワーカー)

「生活習慣病セミナー」

テーマ 糖尿病と認知症
日時 2023年10月23日(月) 13:30～15:00(受付開始13:15)
会場 兵庫県立西宮病院2号棟2階大会議室
講演内容(講師) ○運動療法について(作業療法士)
○介護保険について(医療ソーシャルワーカー)
○糖尿病と認知症について(糖尿病内科医師)
受講対象 当院患者様・ご家族様

いずれも参加費無料、事前申込不要です。
ぜひ、ご参加ください。

(問い合わせ先:兵庫県立西宮病院 地域医療連携センター)

EBISU♥キッチン

～旬を美味しく食べよう編～

BY 栄養管理部

旬を味わう♪キノコレシピ キノコのバターソテー



材料	分量(4人分)
しめじ	100g (1パック)
しいたけ	100g (4～5枚)
えのき	100g (1パック)
にんにく(チューブ)	2.5g (5cm程度)
バター	20g
オリーブオイル	10g (大さじ1弱)
濃口醤油	10cc (小さじ1と1/2)

●1人当たり栄養価

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	塩分
63kcal	1.9g	5.4g	4.2g	0.4g

キノコの豆知識

キノコは冷凍すると旨味成分(グアニル酸やグルタミン酸)が増します。少々食感は柔らかくなりますが、加熱すると分からない程度です。凍ったまま調理できるので、そのまま味噌汁に入れても美味しくいただけます。

また、水洗いすると水分を吸収してしまい食味が悪くなります!保存にも向かなくなってしまうので、汚れが気になる場合は乾いた布か紙で拭き取るようにしましょう。

(調理師:近藤 明、管理栄養士:株丹 彩実)

☆今回は、秋の味覚のキノコを使ったメニューです☆
旬の食材は美味しくなるだけでなく、
栄養価もUP♪

油と相性のいいキノコが主役の
一品を紹介します。

作り方

- ① しめじとえのきは石づきを切る。しいたけは薄切りに。
- ② フライパンにオリーブオイル・バターを入れて、火力を中火にし①を入れ、キノコのかさが3分の2になるまで加熱し焼き色を付ける(混ぜてしまうと水分が出て焼き色が付かなくなります。触らないこと!が上手く仕上げるコツです)。
- ③ 最後に、濃口醤油・にんにくを入れ軽く混ぜる。
- ④ お皿に盛りつけて出来上がり♪
(乾燥パセリがあれば、振りかけると彩りも良くなります)

☆ワンポイントアドバイス☆

- ◆ キノコは今回使ったものの他、手軽に手に入るエリンギ、マッシュルーム、舞茸などに置き換えても美味しく作ることができます。
- ◆ 生のにんにくを使う時は、スライスして冷たいフライパンにオリーブオイルを入れてゆっくり加熱し、最後にキノコを混ぜ合わせると香り良く仕上がります。

管理栄養士による栄養食事相談を月～金に予約制で行っています。

ご希望の場合は、主治医又は看護師、管理栄養士までお申し出ください。

HAMAKAZE

2023
Vol. 42

兵庫県立西宮病院

〒662-0918 兵庫県西宮市六湛寺町13番9号
TEL:0798-34-5151(代表) FAX:0798-23-4594
地域医療連携センター TEL:0798-34-5174(直通)
FAX:0798-34-4436
E-mail: chiiki-kn@hp.pref.hyogo.jp

nishihosp.nishinomiya.hyogo.jp

2023.9 発行